

4  $xy$  平面内の曲線  $x = f(y)$  ( $f(y)$  は正の値をとる関数とする) と直線  $y = 2$  および  $x$  軸,  $y$  軸で囲まれる図形を  $y$  軸のまわりに回転してできる立体から,  $y$  座標が 2 の  $y$  軸上の点を中心とする半径 1 の球との共通部分をくりぬいた残りの立体を  $A$  とする. 立体  $A$  の  $y \leq t$  にあたる部分の体積  $V(t)$  が

$$V(t) = \begin{cases} \frac{2}{3}\pi(t^2 + t) & (0 \leq t \leq 1) \\ \pi\left(\frac{1}{3}t^3 - \frac{3}{2}t^2 + 4t - \frac{3}{2}\right) & (1 < t \leq 2) \end{cases}$$

であるとき, 関数  $f(y)$  ( $0 \leq y \leq 2$ ) を定めて,  $A$  の  $xy$  平面による断面の図形をえがけ.